



2021年6月29日

各 位

会社名 ビート・ホールディングス・リミテッド
(URL: <https://www.beatholdings.com>)
代表者名 最高経営責任者 (CEO)
松田 元
(東証第二部 コード番号: 9399)
連絡先 経営企画室マネージャー
高山 雄太
(電話: 03-4570-0741)

第2四半期連結累計期間業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月12日付の「2020年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」(以下「2021年2月12日付業績予想」といいます。)にて公表した2021年12月期第2四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)及び2021年12月期通期(2021年1月1日～2021年12月31日)の連結業績予想を修正しましたので以下のとおりお知らせいたします。

- (1) 2021年12月期第2四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)の連結業績予想の修正
(日本基準)

(単位: 千米ドル (1株当たり当期純利益は米ドル)、
括弧内は百万円 (1株当たり当期純利益は円)、但し%を除く)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 ^{1, 2} (A)	6,121 (678)	116 (13)	6 (1)	202 (22)	0.00 (0.00)
今回修正予想 ¹ (B)	2,438 (270)	△2,324 (△257)	△2,749 (△304)	△6,267 (△694)	△0.13 (△14.39)
増減 (B - A)	△3,682 (△408)	△2,440 (△270)	△2,755 (△305)	△6,468 (△716)	△0.13 (△14.39)
増減率 (%)	△60.15	-	-	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2020年12月期第2四 半期連結累計期間)	4,368 (484)	△2,336 (△259)	△2,133 (△236)	△2,122 (△235)	△0.06 (△6.64)

- 適用為替レート: 1米ドル=110.71円 (2021年3月31日現在の東京外国為替市場における外国為替相場 (仲値))
- 2021年2月12日付業績予想において適用された為替レートは1米ドル=103.50円から110.71円に変更されております。
- 期中平均株式数は、42,030,184.74から50,003,446.89に変更されております。
- △は損失を示します。



(2) 2021年12月期通期(2021年1月1日～2021年12月31日)の連結業績予想(日本基準)の修正

(単位:千米ドル(1株当たり当期純利益は米ドル)、
括弧内は百万円(1株当たり当期純利益は円)、但し%を除く)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 ^{1, 2} (A)	15,104 (1,672)	1,941 (215)	1,822 (202)	1,679 (186)	0.04 (4.43)
今回修正予想 ¹ (B)	6,274 (695)	△3,435 (△380)	△3,869 (△428)	△7,766 (△860)	△0.16 (△17.71)
増減(B-A)	△8,830 (△978)	△5,375 (△595)	△5,692 (△630)	△9,445 (△1,046)	△0.20 (△22.14)
増減率(%)	△58.46	-	-	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2020年12月期通期)	6,653 (737)	△6,595 (△730)	△5,831 (△646)	△11,981 (△1,326)	△0.29 (△32.11)

1. 適用為替レート:1米ドル=110.71円(2021年3月31日現在の東京外国為替市場における外国為替相場(仲値))
2. 2021年2月12日付業績予想において適用された為替レートは1米ドル=103.50円から110.71円に変更されております。
3. 期中平均株式数は、42,030,184.74から50,003,446.89に変更されております。
4. △は損失を示します。

(注)業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

(3) 修正の理由

2021年12月期第2四半期連結累計期間

当社は、2021年12月期第2四半期連結累計期間における予想売上高を6,121千米ドル(678百万円)から2,438千米ドル(270百万円)に修正いたします。これは主に、当社連結子会社ビートホールディングスジャパン株式会社が保有していたコンタクトレンズの日本国内の輸入販売に関する独占販売権(以下、「本独占販売権」といいます。)を失ったこと、また、本独占販売権の使用許諾先がコンタクトレンズ事業から撤退することを決定したことにより、当初見込んでいた本独占販売権のサブライセンシングによる売上高のうち608千米ドル(67百万円)の実現が難しくなったこと、また、ライセンシング事業において、現時点で当初予想していた当社グループが保有するソフトウェアを新たな顧客にサブライセンスできていないため、売上高を3,323千米ドル(368百万円)下方修正したことによるものです。

当社は、2021年12月期第2四半期連結累計期間における営業利益の予想を116千米ドル(13百万円)から△2,324千米ドル(△257百万円)の営業損失に修正いたします。これは主に売上高の減少に伴い売上総利益が減少することによるものです。

当社は、2021年12月期第2四半期連結累計期間における経常利益の予想を6千米ドル(1百万円)から△2,749千米ドル(△304百万円)の経常損失に修正いたします。これは主に上記のとおり営業利益を営業損失に修正したこと、また、2021年12月期第1四半期連結累計期間(以下、「当四半期」といいます。)に想定外の短期借入金に係る貸倒引当金の繰入373千米ドル(41百万円)及び為替差損130千米ドル(14百万円)を計上したことによるものです。



当社は、2021年12月期第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する当期純利益の予想を202千米ドル（22百万円）から△6,267千米ドル（694百万円）の親会社株主に帰属する当期純損失に修正いたします。これは主に上記のとおり経常利益を経常損失に修正したこと、また、当四半期にソフトウェアに係る減損損失3,135千米ドル（347百万円）を計上したことによります。

2021年12月期通期

当社は2021年12月期通期における予想売上高を15,104千米ドル（1,672百万円）から6,274千米ドル（695百万円）に修正いたします。これは主に、本独占販売権を失ったこと、また、本独占販売権の使用許諾先がコンタクトレンズ事業から撤退することを決定したことにより、当初見込んでいた本独占販売権のサブライセンシングによる売上高のうち3,866千米ドル（428百万円）を実現できなくなったこと、また、ライセンス事業において、現時点で当初予想していた当社グループが保有するソフトウェアを新たな顧客にサブライセンスできていないため、売上高を5,697千米ドル（631百万円）下方修正したことによります。

当社は、2021年12月期通期における営業利益の予想を1,941千米ドル（215百万円）から3,435千米ドル（380百万円）の営業損失に修正いたします。これは主に、売上高の減少に伴い売上総利益が当初の予想を下回る見込みであるためです。

当社は、2021年12月期通期における経常利益の予想を1,822千米ドル（202百万円）から3,869千米ドル（428百万円）の経常損失に修正いたします。これは主に上記のとおり営業利益を営業損失に修正したこと、また、当四半期に想定外の短期借入金に係る貸倒引当金の繰入373千米ドル（41百万円）及び為替差損130千米ドル（14百万円）を計上したことによるものです。

当社は、2021年12月期通期における親会社株主に帰属する当期純利益の予想を1,679千米ドル（186百万円）から7,766千米ドル（860百万円）の親会社株主に帰属する当期純損失に修正いたします。これは主に上記のとおり経常利益を経常損失に修正したこと、また、当四半期にソフトウェアに係る減損損失3,135千米ドル（347百万円）を計上したことによるものです。

本日開示いたしました「営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ」を併せてご参照ください。

（参考）国際財務報告基準（IFRS）に基づく業績予想

(1) 2021年12月期第2四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）の連結業績予想と実績値の差異（IFRS）

（単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く）

	売上高	親会社株主に帰属する 当期純利益	E B I T D A
前回発表予想 ^{1,2} (A)	6,121 (678)	769 (85)	1,480 (164)
今回修正予想 ¹ (B)	2,438 (270)	△5,897 (△653)	△4,758 (△527)
増減 (B - A)	△3,682 (△408)	△6,667 (△738)	△6,238 (△6911)
増減率 (%)	△60.17	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2020年12月期第 2四半期連結累計期間)	4,368 (484)	△2,262 (△250)	△1,970 (△218)

- 適用為替レート：1米ドル＝110.71円（2021年3月31日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
- 2021年2月12日付業績予想において適用された為替レートは1米ドル＝103.50円から110.71円に変更されております。



3. △は損失を示します。

(2) 2021年12月期通期（2021年1月1日～2021年12月31日）の連結業績予想（IFRS）の修正
（単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く）

	売上高	親会社株主に帰属する 当期純利益	E B I T D A
前回修正予想 ^{1 2}	15,104 (1,672)	2,814 (312)	4,670 (517)
今回修正予想 ¹ (B)	6,274 (695)	△7,143 (△791)	△5,186 (△574)
増減 (B - A)	△8,830 (△978)	△9,958 (△1,102)	△9,857 (△1,090)
増減率 (%)	△58.46	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2020年12月期通期)	2,406 (266)	△12,411 (△1,374)	△10,256 (△1,135)

1. 適用為替レート：1米ドル=110.71円（2021年3月31日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. 2021年2月12日付業績予想において適用された為替レートは1米ドル=103.50円から110.71円に変更されております。
3. △は損失を示します。
4. 2020年12月期においては、特定のセグメントがIFRSに基づき、非継続事業として分類され、売上高及びEBITDAから除外されています。

(注) 業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

本書における上記の業績予想に関する記載は、本書の日付現在において経営陣に入手可能な情報に基づいております。予想には様々なリスク及び不確実性が内在しており、実際の業績及び結果はこれらの予想と大きく異なる場合があります。投資家の皆様は、投資判断を行うに当たって、本書に記載される業績予想のみに依拠することのないようご留意下さい。業績予想につきましても随時見直しを行い、開示ルールに従って公表していく予定です。

以上

ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは、ケイマン諸島に本社を置くグローバルな投資業務を本業として、所有する知的財産権及びブロックチェーン技術に基づいてメディア・ブロックチェーン・エコシステムの構築を含むアプリケーションの開発、及び知的財産権のライセンス事業を行っております。また、子会社の GINSMS Inc.（トロント・ベンチャー証券取引所に上場、TSXV：GOK）を通じてモバイル・メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービス、及び株式会社 Coin0taku を通じてメディア事業を提供しています。当社は、東京証券取引所の市場第二部に上場（証券コード：9399）、ケイマン諸島においてケイマン法に基づいて設立・登記された会社であり、香港に事業本部を構え、日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国及びカナダに子会社を有しております。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本書は一般公衆に向けられた開示資料であり、当社株式への投資を勧誘するものではありません。投資家は、当社への投資を判断する際、当社の過去の適時開示資料及び法定開示資料を含むがこれらに限定されな



い開示資料を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を併せて考慮した上でかかる判断を行う必要があります。